

私たちの主原料は天然素材のテルペンです。

ヤスハラケミカルは、植物が作り出す天然素材のテルペンを主原料として、安全で環境にやさしい製品を提供しています。

これからもテルペン化学の可能性を追求し、暮らしと社会の発展に貢献していきます。

テルペンとは

テルペンは植物の体内で作られます。化学的にはイソプレン(C₅H₈)がいくつか結合した構造で、植物自身の体を構成し、外敵を防ぐための大切な物質です。

テルペンは自然界に広く存在していますが、原料として安定して大量に集められるものは松の木の油(テレピン油)とオレンジなどの柑橘類の皮に含まれる油(オレンジ油)があります。テレピン油は「松の木の精油」であり、採取する方法によってガムテレピン油、サルフェートテレピン油、ウッドテレピン油と呼ばれます。

オレンジ油とテレピン油は、将来の枯渇が心配される石油資源とは異なり、植物が太陽の恵みをもとに繰り返し造り出すことが出来る再生可能な貴重な資源なのです。

テルペンの有用性

テルペンは、幅広い目的に応じて使い分けられています。

私たちの生活の中でテルペンは、香料の原料、ゴム・プラスチックの改質剤、塗料への添加剤、建材などに応用され、居住・生活環境の改善に大切な役割を担っています。

またある種のテルペンはIT産業を支える電子材料や、有害な農薬に代わる天然殺虫剤、天然農薬としても応用されます。さらには日本薬局方に認定され、臨床への適用や院内感染対策などの医療現場での活用を試みられているテルペンもあります。

人間と植物や昆虫が共存する自然界の中で、テルペンの果たす役割は重要かつ無限です。